

文献紹介

関連雑誌の特集

医学図書館. 2008;55(1)

特集：なし

- 総合医学・内科誌インパクトファクター上位3誌の被引用回数とMEDLINE Publication Typesの2002-4年調査
- SOAR（信州大学学術情報オンラインシステム）と医学部図書館の役割
- 新潟大学医歯学図書館の危機管理の現状
- 東邦大学医学メディアセンターホームページにおける診療ガイドライン情報の管理と運営
- 日本医科大学図書館における電子ジャーナルの管理と提供：Serials Solutionsサービスを導入して
- 岐阜大学医学図書館の移転と再開

薬学図書館. 2008;53(1)

特集：平成19年度日本薬学図書館協議会研究集会

- トリプルWinの図書館
- 漢方の実力

- 情報提供窓口としてのホームページ

①情報提供サービスと著作権

②JAPIC附属図書館の情報提供：ホームページを中心として

③東邦大学メディアセンターの情報提供サービス

ほすびたるらいぶらりあん. 2008;33(1)

特集：日本病院ライブラリー協会2007年度第2回研修会

- 感じる漢字
- ホスピタリティで危機回避—トラブルを避けるためのコミュニケーション術
- 利用者の求めに応じた講習会の実施—PubMed・医中誌を中心として
- 福島県医療機関図書館協議会の紹介
- 患者医療図書サービス支援事業—「患者図書室紹介集」作成経過報告
- 臨床研修必修化対応支援事業—初期研修医オリエンテーションフローチャートの作成

図書館職員

図書館の委託実態：組織、人員、コストはどのように変化したか

中嶋 康

薬学図書館. 2008;53(1):47-52.

委託内容も変化を迫られる中、委託業者は自分たちの利益を削るような改善はしない。委託業務のコントロールに焦点を当てる。

公共図書館での医療情報

何からはじめるか、医療・健康情報提供サービス

明石 浩

みんなの図書館. 2008;370:43-8.

公共図書館が医療情報の提供を始めているが、基本的にはまだかなり初期段階であることがうかがい知れる。

文献紹介

レファレンス

病院図書室での一般利用者への情報提供

橋田 圭介

図書館雑誌. 2008;102(1):48-9.

図書館雑誌で連載中のれふあれんす三題漸。医中誌や別冊日本臨牀を使った、病院図書館員にはおなじみのものなど、レファレンス事例が3つ挙げられている。

は、危機回避をする上で大切である。その有効性が項目別に解りやすく示されており、自らを振り返るきっかけとなるだろう。

■文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。

■「情報の科学と技術」は協議会で購読しています。

■興味ある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。

修理

シリーズ本や雑誌、どう修理しますか？1 基本的な考え方と技術

真野 節雄

ほすびたる らいぶらりあん. 2008;33(1):53-7.

修理の基本的な考えの一つとして「強固にするのではなく、柔らかく仕上げる」など、参考になる表現が多く、今後楽しみなシリーズである。

機能評価

シリーズ 最近の病院機能評価の動向 1 病院機能評価受審について

小林 由美恵

ほすびたる らいぶらりあん. 2008;33(1):58-62.

こちらは今号から「ほすびたる らいぶらりあん」で始まったシリーズ。受信の事例報告だが、準備から当日の質問内容まで、紙数を費やし詳しく報告されている。

コミュニケーション

ホスピタリティで危機回避—トラブルを避けるためのコミュニケーション術

鈴木 史穂

ほすびたる らいぶらりあん. 2008 ; 33(1) : 12-7

図書館での危機管理マニュアルにはない、ホスピタリティに基づいたコミュニケーション術